



報道関係者各位
プレスリリース

2025 年 6 月 3 日



特別民間法人

高圧ガス保安協会
The High Pressure Gas Safety Institute of Japan

「液化水素」に係る保安教育プログラムの制作を開始しました

特別民間法人高圧ガス保安協会は、「液化水素」に係る保安教育プログラムの制作を開始しました。既存の「圧縮水素」の消費に係るプログラムに液化水素のコンテンツを加え、「水素」としてのトータルの保安教育プログラムとし、ユーザーの皆様にご提供させていただきます。

水素社会推進法が施行され、政府による予算支援が始まる中、水素の導入拡大を見据えた安全を確実なものとし、併せて水素関連産業の振興を進めるにあたり、保安教育プログラムの重要性が高まりつつあります。

水素の普及に伴って、液化水素による貯蔵・消費も多くなることが予想されます。また、これまで水素を取り扱ったことがないユーザーも増えることから、「高圧ガス」としての水素を正しく理解し、事故の未然防止を図る上で、ユーザー向けの保安教育プログラムは重要です。そのため協会は、液化水素を含めた水素トータルの保安教育プログラムを制作することといたしました。

現在、当協会が取り扱う講習の一つに、圧縮水素を貯蔵し、消費を行うユーザーを対象とした特定高圧ガス取扱主任者講習（圧縮水素）があります。これに今回制作する液化水素の教育プログラムを加え、ユーザーが水素トータルの保安知識を学ぶことができる内容とする予定です。また、本プログラムは、高圧ガス保安法の分野だけでなく、電気事業法やガス事業法などの他法令の適用を受けるユーザーも対象とし、「高圧ガス」としての水素に関する正しい保安知識を習得できるものとしします。

本件は、新たに設置した有識者から成る「次世代エネルギー教育プログラム分科会」において、液化水素に係るテキストや講習動画などの検討を行い、年内の完成を目指します。

本プログラムは、協会が開催する講習・セミナーなどで活用するものです。水素ユーザーに対する保安人材の育成に加え、学び直しの機会にも活用できる教育ツールとなるよう制作いたしますので、皆様是非ご活用いただければ幸いです。

【本件お問合せ先】

特別民間法人高圧ガス保安協会 試験・教育事業部門 担当：佐野、林

電話：03-3436-6102 Mail：seminar@khk.or.jp